

1 平成25年度決算（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

(1) 貸借対照表（平成26年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	60,179,412	流動負債	1 1年以内返済の長期借入金	84,944,000
	2 売掛金	7,231,020		2 リース債務	11,978,520
	3 棚卸資産	310,727		3 買掛金	5,050
	4 前払費用	306,989		4 未払金	13,647,917
	5 未収入金	327,339		5 未払費用	776,144
				6 前受金	3,208,610
				7 預り金	237,866
				8 未払法人税等	38,094,700
		9 未払消費税等	3,928,200		
		10 賞与引当金	1,219,910		
	計	68,355,487		計	158,040,917
固定資産	1 建物	1,409,045,305	固定負債	1 リース債務	37,309,550
	2 建物付属設備	243,625,706		2 長期借入金	166,676,000
	3 構築物	25,834,940		3 退職給付引当金	1,946,700
	4 工具器具備品	63,893,198		計	205,932,250
	5 電話加入権	72,800	負債合計		363,973,167
	6 リース資産	49,288,070	純資産の部		
	7 ソフトウェア	2,547,000	区分	科 目	金 額
		株主資本	1 資本金	1,030,000,000	
			2 繰越利益剰余金	468,689,339	
			計	1,498,689,339	
	計	1,794,307,019	純資産合計		1,498,689,339
資産合計		1,862,662,506	負債・純資産合計		1,862,662,506

(2) 損益計算書 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		568,877,833
売 上 原 価		157,957
売 上 総 利 益		568,719,876
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		393,616,829
営 業 利 益		175,103,047
営 業 外 収 益		2,931,426
受 取 利 息	22,100	
雑 収 入	2,909,326	
営 業 外 費 用		7,731,349
長 期 借 入 金 利 息	7,731,349	
経 常 利 益		170,303,124
税 引 前 当 期 純 利 益		170,303,124
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		65,516,829
当 期 純 利 益		104,786,295

2 平成25年度事業報告

当社は、富山市から指定管理者の指定を受けている「富山国際会議場の管理運営」と、固有の事業である「駐車場の運営」を二本の柱として事業を展開してきた。

事業の遂行にあたっては、国際会議場施設及び駐車場施設が一体的・効率的に機能するよう種々の措置を講じるとともに、コンベンション誘致等の営業活動をはじめ会議場施設利用のコーディネート等に努めた結果、富山国際会議場は広く周知されるようになり、学会、講演会、諸会議、展示会等の幅広い催事で利用された。

国際会議場施設の利用率については、利用用途の高い多目的会議室が79.6%、メインホールが56.1%、その他が65.1%であり、全体では70.5%であった。

当社所有の駐車場については、103,296台の利用があり、会議場利用者はもとより隣接するANAクラウンプラザホテル富山の利用者等にも広く利用された。

アートサロンについては、藤田喬平氏のガラス作品等を展示し、格調の高いスペースとして富山市の新産業であるガラス製品の魅力の紹介に努め、12,392人の利用があった。

軽食喫茶「カフェ・ドウ・ミュゼ」については、情報発信、くつろぎの場、「セントラム」の待合いコーナー等の提供とともに、催事者のニーズに応え、ケータリングも積極的に行うなど、集客力の向上に取り組み、46,152人の利用があった。